

Contents...

Chapter 01 はじめに

- 4 パッケージの内容
- 5 各部の名称
- 6 プログラムをインストールする

Chapter 02 基本操作

- 8 電源のオン／オフ
- 9 タッチスクリーンを使用する
- 10 モードを選択する
- 11 メディアを選択する
- 12 ホールド及びリセット機能を使用する
- 13 接続する
- 19 マルチタスクを使用する

Chapter 03 使用する

- 22 音楽
- 25 動画
- 28 画像
- 31 FMラジオ
- 34 録音
- 36 その他・フラッシュ ゲーム
- 37 その他・オフィス ビューアー
- 39 その他・電子辞書
- 40 その他・電子字典
- 41 その他・住所録
- 42 その他・スケジュール管理
- 43 その他・メモ帳
- 44 ブラウズ
- 48 文字入力ボード

Chapter 04 設定をする

- 50 設定をする

Chapter 05 その他の情報

- 54 iriver plus 3を使用する
- 57 著作権／認証／登録商標
／免責条項
- 58 安全に使用するために
- 62 トラブルシューティング
- 63 バッテリーの安全に関する注意事項
- 68 言語の設定
- 69 製品サポート総合案内

Contents Note...

モード構成

P20 Edu

- 音楽
- 動画
- 画像
- フラッシュゲーム
- FMラジオ
- 録音
- その他 | オフィスビューアー
 - | 電子辞書
 - | 電子字典
 - | 住所録
 - | スケジュール管理
 - | メモ帳
- ファイル検索
- 文字入力ボード

Chapter 01 はじめに

4 パッケージの内容

5 各部の名称

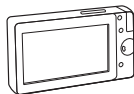
6 プログラムをインストールする

iriver plus 3をインストールする

※本製品は英語/韓国語対応です。言語の切り替えは、「言語の設定」(P.68)をご覧ください。

パッケージの内容

パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。



P20



スタイラスペン



イヤホン



電源アダプター



据置台
(スタンド)



ポーチ



製品保証書



インストールCD



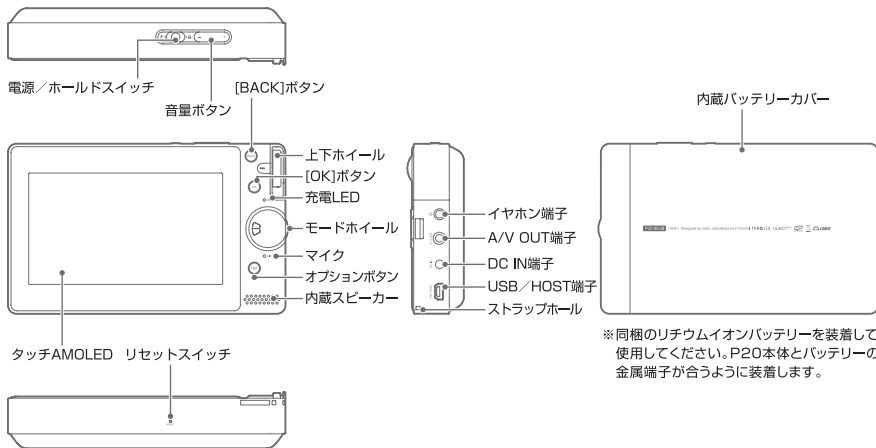
USBケーブル



USBホストケーブル

各部の名称

モデルによっては、製品の印刷仕様が異なる場合があります。



※ 同梱のリチウムイオンバッテリーを装着して使用してください。P20本体とバッテリーの金属端子が合うように装着します。

プログラムをインストールする

iriver plus 3は、様々なマルチメディアファイルを管理する統合ソフトウェアです。
iriver plus 3を利用してパソコンからP20に音楽や画像ファイルを保存できます。

iriver plus 3をインストールする

1. インストールCDをパソコンにセットすると、インストール画面が表示されます。
2. [iriver plus 3]をクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了します。

iriver plus3の使用方法是P.54以降をご覧ください。

- iriver plus 3を使用するためのパソコンの最低仕様は、次のとおりです。
 - Windows® 2000/XP仕様
 - Intel® Pentium®II 233MHz以上
 - 64MB以上のメモ
 - 30MB以上のハードディスク空き容量
 - 16ビット対応のサウンドカード及びスピーカー
 - Microsoft Internet Explorerバージョン6.0以降
 - SVGAまたは高解像度のモニター(解像度1024x768以上)
 - Windows® Vista仕様(Windows® Vistaは、32Bitのバージョンのみをサポートし、64Bitのバージョンはサポートしません。)
 - Intel® Pentium®II 800MHz以上
 - 512MB以上のメモリ
 - 20MB以上のハードディスク空き容量
 - 16ビット対応のサウンドカード及びスピーカー
 - Microsoft Internet Explorerバージョン6.0以降
 - SVGAまたは高解像度のモニター(解像度1024x768以上)
- iriver plus 3の詳細な使用方法については、54～56ページを参照してください。

Chapter 02 基本操作

8 電源のオン／オフ

電源のオン

電源のオフ

9 タッチスクリーンを使用する

タッチスクリーンを使用する

10 モードを選択する

モードを選択する

11 メディアを選択する

メディアを選択する

12 ホールド及びリセット機能を使用する

ホールド機能を使用する

リセット機能を使用する

13 接続する

イヤホンを接続する

バッテリーを装着する

充電する

P20をパソコンに接続する

A/V機器を接続する(別売品)

P20にファイルやフォルダをコピーする

P20からファイルやフォルダを削除する

パソコンからP20を取り外す

USBホスト機器を接続する

据置台に設置する

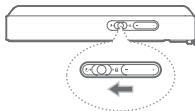
19 マルチタスクを使用する

マルチタスクを使用する

電源のオン／オフ

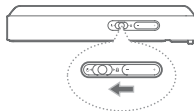
電源のオン

1. 製品の[電源／ホールドスイッチ]を矢印方向に押し続けると、製品の電源がオンになります。



電源のオフ

1. 製品がオンになっている状態で製品の[電源／ホールドスイッチ]を矢印方向に押し続けると、電源がオフになります。



- 本製品には、バッテリーを長持ちさせるための自動省エネ機能が用意されています。省エネモードの設定に従って、指定した時間操作が行われなかった場合には、電源が自動的にオフになります。設定方法は、[Settings-Timer-Auto Power Off]を参照してください。(51ページを参照)

タッチスクリーンを使用する

タッチスクリーンを使用する


1. 本製品には、画面を直接タッチして動作させるタッチスクリーンシステムが装着されています。
画面に表示されているアイコンをスタイラスペンで押すと、選択したアイコンが実行されます。

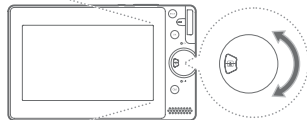
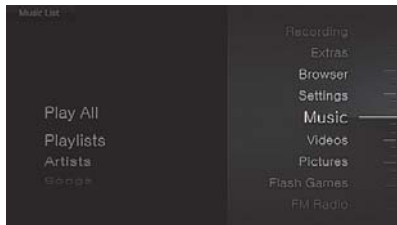



- 先の尖っているものを使用したり、あるいは力を入れすぎると、画面が損傷されることがあります。

モードを選択する

モードを選択する

1. [モードホイール]を回すとモード選択画面がLCD右側にあらわれます。
2. モードを選択して  を押すと、選択したモードが実行されます。

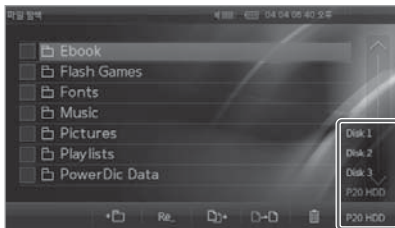


- モード選択後  を押さずに放置した場合、数秒後に画面が選択したモードへと切り替わります。切り替え時間は「Mode Change」(P.51)で設定します。

メディアを選択する

メディアを選択する

1. 外部メディアが接続されている場合、画面右下をクリックすると、接続されているメディアが「Disk」
として認識されます。リストウィンドウを表示し、
メディアを選択します。
2. 選択したメディアで実行可能なファイルやフォルダ
のリストが表示されます。

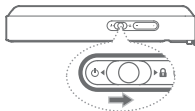


- 音楽、動画、画像、ブラウズモードでメディアリストウィンドウが表示されます。

ホールド及びリセット機能を使用する

ホールド機能を使用する

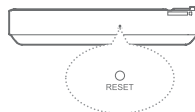
1. 製品の[電源／ホールドスイッチ]を矢印方向にスライドすると、ロックされます。



2. [電源／ホールドスイッチ]を矢印の反対方向にスライドすると、ロックが解除されます。

リセット機能を使用する

1. 使用中に動作が停まってボタン操作ができない場合は、製品の底面にある[RESET]ボタンを押します。強制的に再起動します。

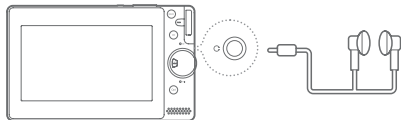


- リセット機能を使用しても現在時刻やメモ리카ード内のデータは削除されません。
- 製品の動作中には、リセット機能を使用しないでください。製品に深刻な損傷を与えることがあります。

接続する

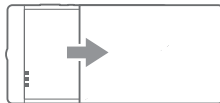
イヤホンを接続する

1. P20のイヤホン端子にイヤホンを接続します。



バッテリーを装着する

1. バッテリーカバーを図のような方向にスライドして開けます。



2. バッテリー端子を製品のバッテリー端子に合わせて押し入れてからバッテリーカバーを閉じます。

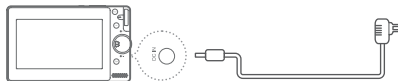


- バッテリーカバーに力を入れすぎないように注意してください。
- バッテリーに熱を加えたり、衝撃を与えたりしないように注意してください。
- 製品の動作中には、絶対に取り外しを行わないでください。

接続する

充電する

1. 電源アダプターのプラグをコンセントに接続し、製品のDC IN端子に接続すると、充電が開始されます。



2. 充電が完了すると充電LEDが点灯し、バッテリーのアイコンが図のようになります。

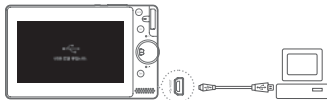


- 製品からバッテリーを取り外した状態では、製品に電源アダプターを接続しないでください。誤動作の原因となります。
- 同梱の電源アダプター以外のアダプターは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- P20の充電と保管は、必ず室温で行ってください。高温または低温の場所でP20を充電しないでください。
- 充電完了には、約4時間くらい掛かります。(完全放電、電源オフ状態を基準に)
- 充電中に製品を使用すると、充電時間が長くなる場合があります。
- P20の電源をオフにした状態で、USBケーブルを利用してパソコンに接続して充電できます。オンの場合は充電されません。
- USBケーブルを接続する場合は、パソコンのUSB 2.0ポートに接続してください。キーボードや電源供給のないUSBハブなどに接続すると、誤動作の原因となります。
- 定格消費電流:500mA

接続する

P20をパソコンに接続する

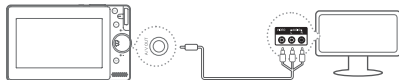
1. パソコンの電源を入れてから同梱のUSBケーブルでP20をパソコンに接続します。
2. 正常に接続された場合は、画面に[USB Connected]と表示されます。



- 同梱のUSBケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- パソコンのUSBケーブルに接続する場合は、全ての機能を停止してください。
- 高電力USB 2.0ポートに接続してください。キーボードや自らの電源供給のないUSBハブなどに接続すると、パソコンとうまく接続されないこともあります。
- 電源アダプターが接続されていない状態でパソコンに接続した場合は、バッテリーが放電されることがあります。
- P20が電源オフの状態の時、充電を開始し充電LEDが点滅します。

AV機器を接続する

1. A/Vケーブル(別売)を利用して製品のAV OUT端子と外部機器のAV入力端子を接続します。



2. 製品の画像が外部機器の画面に表示されます。

- 外部機器の画面に出力させるには[Settings-Display-TV Out]を[On]に設定してください。(51ページを参照)
- 製品とAV機器を接続する前に製品とAV機器の電源をオフにしてください。
- ケーブルの色に注意しながら同じ色同士に接続します。
- AV機器の接続時には、ケーブルのノイズによりTVへの接続時より画質が多少落ちることがあります。
- 通常の普及型AVケーブル(3.5ステレオ - 3 RCA-made type)を使用してください。

接続する

P20にファイルやフォルダをコピーする

1. 同梱のUSBケーブルでP20をパソコンに接続し、マイコンピュータにP20として表示されるドライブ内にある各フォルダにドラッグ&ドロップします。



P20からファイルやフォルダを削除する

1. ファイルやフォルダを選択し、マウスの右ボタンをクリックして[削除]を選択します。
2. [ファイルの削除の確認／フォルダの削除の確認]ウィンドウで、[はい]を選択すると、ファイル／フォルダが削除されます。

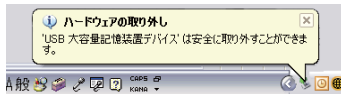


- 「マイコンピュータ」はWindows Vistaでは「コンピュータ」と表示されます。
- 必ず同梱のUSBケーブルを使用して接続してください。
- データの転送中は、P20を取り外したり電源をオフにしないでください。データが破損するおそれがあります。
- 使用するパソコンやOS環境によって転送速度が遅くなることがあります。
- 音楽や動画、画像、テキスト、文書ファイルは、iriver plus 3を利用して保存してください。
- ファイルサイズが4GByte未満のファイルのみを転送できます。

接続する

パソコンからP20を取り外す

1. パソコンの画面右下のタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して製品を取り外します。
2. [OK]をクリックして取り外す装置を確認します。

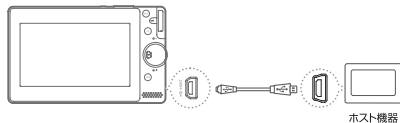


- タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによって隠れている場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「アイコンを表示」をクリックします。
- Windows ExplorerやWindows Media Playerなどのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。
- すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」が適切に実行されなかった場合は、暫くしてから再度実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、メモリの情報が消失されることがあります。

接続する

USBホスト機器を接続する

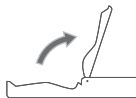
1. 製品の電源がオフになっている状態でUSBホストケーブルを利用して製品とホスト機器(マストレージクラス)を接続します。



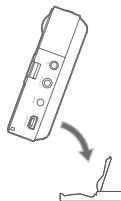
- ドライバのインストールが必要な一部の製品(デジタルカメラ、外部のHDDなど)や複数のドライブの生成が必要な製品(マルチカードリーダー)などは、動作しない場合があります。
- ホスト機器を接続する場合は、P20のバッテリーを完全に充電するか、あるいは電源アダプターを接続した状態で行ってください。

据置台に設置する

1. 据置台を設置場所に置いて上部を上に向けて開けます。



2. 製品を据置台の上に置いて固定させます。



マルチタスクを使用する

複数のモードを同時に実行する機能です。

マルチタスクを使用する

1. [Music]モード(P.22)実行中に[モードホイール]を回して他のモードを選択します。
2. 画面の上に実行中の音符のアイコンが表示されます。
3. アイコンを押すと、ミニプレーヤーが表示されます。



- 音楽、動画、FMラジオ、録音同士ではマルチタスクができません。

Chapter 03 使用する

22 音楽

- 音楽を選択する
- 音楽を聴く
- 音楽再生画面
- サブメニュー

25 動画

- 動画を選択する
- 動画表示
- 動画再生画面
- サブメニュー

28 画像

- 画像を選択する
- 画像表示
- 画像表示画面
- サブメニュー

31 FMラジオ

- FM放送を聴く
- FM放送を検索する
- 録音する
- 録音ファイルを再生する
- 録音ファイルを削除する
- サブメニュー

34 録音

- 録音する
- 録音ファイルを再生する
- 録音ファイルを削除する
- サブメニュー

36 その他・フラッシュゲーム

- フラッシュゲームを選択する
- ゲームをする

37 その他・オフィス ビューアー

- 文書を選択する
- 文書表示
- 文書表示画面

39 その他・電子辞書

40 その他・電子字典

41 その他・住所録

42 その他・スケジュール管理

43 その他・メモ帳

44 ブラウズ

ファイルを探す

ファイルリスト画面

新規フォルダを作成する

名前を修正する

ファイル／

フォルダをコピーする

ファイル／

フォルダを移動させる

ファイル／

フォルダを削除する


48 文字入力ボード


辞書

その他










音楽

音楽を選択する

1. [モードホイール]を回して[Music]を選択すると、音楽リストが表示されます。
2. 音楽リストで[上下ホイール]を回して再生する音楽を選択してから  ボタンを押すと、音楽が再生されます。

- 上位項目／フォルダを選択すれば下位項目／フォルダに移動し、 ボタンを押せば上位項目／フォルダに移動します。
- 音楽リスト画面のスクロールバーの上下をタッチして音楽リストをページ単位で移動でき、音楽名をタッチして再生することもできます。
- [Settings-Advanced-Music Browse]の設定に従ってファイル検索方法が表示されます。(44ページを参照)
 - Database: マイプレイリスト、アーティスト、タイトル、アルバム、ジャンル別に検索
 - Folder: [Music]フォルダ内の音楽ファイルをフォルダ別に検索
- 対応ファイル形式:
MP3(8~320Kbps)、WMA(8~320Kbps)、OGG(Q1~Q10)、WAV、FLAC、APE(fast, normal, highのみをサポートします。)
- 連続再生時間: 約12時間
(イヤホン: MP3、128Kbps、44.1KHz、音量20、EQ Normal、LCD Offの場合)
- 日本語ID3タグは、表示されない場合があります。

音楽を聴く

- 再生中に+/- ボタンを押して音量を調節します。
- 再生中に  ボタンを押すか、あるいは画面の  /  を押すと、一時停止／再開始します。
- プログレスバーの位置をタッチすれば望む位置に移動します。
- 再生中に画面の  /  を長く押すと、巻き戻し／早送りできます。
- 再生中に  /  を押して前または次の曲を再生します。
- 再生中に[上下ホイール]を回すと、現在再生されるリストが表示されます。
- 再生中に画面の[A-B]を押せばA地点が選択され、もう一度押せばB地点が選択されます。A-B区間を繰り返して再生します。区間リピートの再生中に[A-B]を押すと、区間リピート機能が解除されます。
- 再生中に画面の  を押すと、ブックマーク地点が登録されます。画面の  を押して登録されているブックマークを再生及び削除できます。

音楽

音楽再生画面








- 1 アルバムアート: 音楽ファイルにアルバムアートイメージが含まれている場合に表示されます。
* iRiver plus 3を利用してアルバムアートを挿入できます。
- 2 プログレスバー: 進行状態を表示します。
- 3 曲の経過時間: 曲の経過時間を表示します。
- 4 前曲再生: 前の曲を再生します。
巻き戻し(長押し): 再生中の曲を巻き戻します。

- 5 再生/一時停止: 曲を一時停止/再開します。
- 6 次曲再生: 次の曲を再生します。
早送り(長押し): 再生中の曲を早送りします。
- 7 区間リピート: 再生中に区間リピートを設定/解除します。
- 8 ブックマーク設定: ブックマークを設定します。
ブックマークを設定すると、望む位置への移動が容易です。
* ブックマークとして設定された部分に 表示が付きます。
* ブックマークとして選択した位置と実際に設定される位置は、多少異なる場合があります。
- 9 ブックマーク管理: 登録されているブックマークを再生、削除、全て削除します。
- 10 曲の全再生時間: 現在再生中の曲の全再生時間を表示します。
- 11 自分の評価/再生モード: 自分の評価/再生モードを表示します。
- 12 EQ: 曲のイコライザーを表示します。
- 13 次の曲: 次の曲を表示します。
- 14 アルバム名: アルバム名を表示します。
- 15 タイトル(ファイル名): タイトル(ファイル名)を表示します。

音楽

サブメニュー


1. 再生中に  ボタンを押すと、サブメニューリストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回してサブメニューを選択してから  ボタンを押すと、詳細設定項目が表示されます。
3. [上下ホイール, ]を利用して項目を設定します。
4.  ボタンを押すと、上位項目に移動します。


- サブメニューリストでサブメニューをタッチして選択、設定することもできます。
- サブメニューリストの表示中に  ボタンを押すと、サブメニューが消えます。

- Select EQ: 曲の再生時のイコライザーを設定します。
- Sound Setting
 - Custom EQ: ユーザーの好みに合わせて独自のイコライザーを設定します。
 - QBS 3D STEREO: ステレオで再生される音楽の空間感と臨場感をより高めます。
 - QBS ON STAGE: 仮想の反射音を生成して自然な感じの残響になるように処理します。
 - Fade: [On]を選択すると、ファイル再生の開始時に音量を徐々に上げます。
- Add to Quick List: 再生中の曲を直に[Quick List]に追加します。
- Rate: 曲の評価を設定します。
- Show Lyric: 再生中の曲に歌詞情報が含まれている場合は、画面に歌詞を表示するかどうかを選択します。
 - * 歌詞表示機能は、ハングルのみをサポートします。
- Play Mode: 曲の再生時のモードを設定します。
- Scan Speed: 曲の検索時の速度を設定します。
- Playback Speed: 曲の再生時の速度を設定します。

動画

動画を選択する









1. [モードホイール]を回して[Video]を選択すると、動画リストが表示されます。
2. 動画リストで[上下ホイール]を回して再生する動画を選択してから  ボタンを押すと、動画が再生されます。

- フォルダを選択すればフォルダ内に移動し、 ボタンを押せば上位フォルダに移動します。
- 動画リスト画面のスクロールバーの上下をタッチして動画リストをページ単位で移動でき、動画名をタッチして再生することもできます。
- 対応ファイル形式:

動画	解像度	オーディオ
MPEG1/2	720X480 (8Mbps)	MP3, AC3
MPEG4 SP/ASP	720X480 (4Mbps)	MP3, AC3, AAC
XviD	720X480 (4Mbps)	MP3, AC3
WMV7/8	320x240 (1Mbps)	WMA
WMV 9	720X480 (2.5Mbps)	WMA

- 連続再生時間: 約9時間
(動画の種類によって再生時間が多少異なる場合があります。)
動画: XviD、640X272@25fps、798Kbps
オーディオ: MPEG1/2 L3、133Kbps(画面の明るさが「Default」、音量20)

動画表示

- 再生中に  ボタンを押して音量を調節します。
- 再生中に  ボタンを押すか、あるいは画面の  を押すと、一時停止/再開始します。
- プログレスバーの位置をタッチすれば望む位置に移動します。
- 再生中に[上下ホイール]を回して移動する再生位置を選択してから  ボタンを押すと、望む位置に移動できます。
- 再生中に画面の  を長く押すと、巻き戻し/早送りします。
- 再生中に画面の  を押して前または次の動画を再生します。
- 再生中に画面の[1.0x]を押して再生倍速を選択します。
- 再生中に画面の[A-B]を押せばA地点が選択され、もう一度押せばB地点が選択されます。A-B区間を繰り返して再生します。区間リピートの再生中に[A-B]を押すと、区間リピート機能が解除されます。
- 再生中に画面の  を押すと、ブックマーク地点が登録されます。画面の  を押して登録されているブックマークを再生及び削除できます。

動画





動画再生画面




- 1 再生画面: 再生画面を表示します。
- 2 プログレスバー: 進行状態を表示します。
- 3 動画経過時間: 動画の経過時間を表示します。
- 4 前の動画再生: 前の動画を再生します。
巻き戻し(長押し): 動画を巻き戻します。
- 5 再生/一時停止: 動画を一時停止/再開します。
- 6 次の動画再生: 次の動画を再生します。
早送り(長押し): 動画を早送りします。
- 7 再生速度設定: 再生速度を設定します。
- 8 区間リピート: 再生中に区間リピートを設定/解除します。
- 9 ブックマーク設定: ブックマークを設定します。
ブックマークを設定すると、望む位置への移動が容易です。
* ブックマークとして設定した部分に「|」表示が付きます。
* ブックマークとして選択した位置と実際に設定される位置は、多少異なる場合があります。
- 10 ブックマーク管理: 登録されているブックマークを再生、削除、全て削除します。
- 11 動画の全再生時間: 現在再生中の動画の全再生時間を表示します。

動画

サブメニュー

1. 再生中に  ボタンを押すと、サブメニューリストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回してサブメニューを選択してから  ボタンを押すと、詳細設定項目が表示されます。
3. [上下ホイール, ]を利用して項目を設定します。
4.  ボタンを押すと、上位項目に移動します。

- サブメニューリストでサブメニューをタッチして選択、設定することもできます。
- サブメニューリストの表示中に  ボタンを押すと、サブメニューが消えます。


- Screen Setting: 全体画面の比率、明るさ、コントラストを設定します。
- Select Voice: 動画の音声が入力されている時にいずれかの音声を選択します。
- Sub Title Setting: 字幕の表示、色、サイズ、位置を設定します。
- Play Mode: 動画再生時のモードを設定します。
Normal: 1回のみ再生して終了します。
Continue: ファイルを連続して再生します。
Repeat: 同じファイルを繰り返して再生します。
- Scan Speed: 動画再生中の早送りまたは巻き戻しの速度を設定します。
- Playback Speed: 動画再生時の速度を設定します。
- OLED MAX: 動画再生時の標準色、色感調整、肌色補正、暗部補正、輪郭補正などを設定します。

- 字幕ファイルは、SMIをサポートし、動画ファイルと同じフォルダ内に同じファイル名で保存してください。









画像

画像を選択する

1. [モードホイール]を回して[Pictures]を選択すると、画像リストが表示されます。
2. 画像リストで[上下ホイール]を回して画像ファイル一覧から画像を選んでタッチすると、選択した画像が全画面に表示されます。

- フォルダを選択すればフォルダ内に移動し、ボタンを押せば上位フォルダに移動します。
- 画像リスト画面のスクロールバーの上下をタッチして画像リストをページ単位で移動でき、画像をタッチして全画面に表示することもできます。
- 対応ファイル形式:
JPG、BMP、GIF、PNG、デジタル カメラ RAWファイル
(一部ファイルの場合は、互換性に問題がある場合があります。)
- 画像ファイルを製品に転送する場合は、iriver plus 3を利用して転送してください。他のプログラムを利用して転送した場合は、再生時にトラブルが発生することがあります。

画像表示

- 画像表示中にボタンを押すか、あるいは画面のを押すと、スライドショーを開始／停止します。
- 画像表示中に[上下ホイール]を回すと、前／次の画像を表示します。
- 画像表示中に画面の／を押すと、画像が回転されます。
- 画像表示中に画面の／を押すと、画像が拡大／縮小されます。
※十分な解像度がない画像は、拡大／縮小されない場合があります。
- 画像表示中に画面のを押すと、画像ファイルの情報が表示されます。
- 画像表示中に画面のを押すと、選択した画像が背景画面として保存されます。

画像





画像表示画面




- 1 画像画面: 選択された画像を表示します。
- 2 前画像: 前の画像を表示します。
- 3 次画像: 次の画像を表示します。
- 4 ファイル名: ファイル名を表示します。
- 5 スライドショー: スライドショーを開始／停止します。
- 6 回転: 表示されている画像を回転します。
- 7 拡大: 表示されている画像を拡大します。
- 8 縮小: 表示されている画像を縮小します。
- 9 情報: 表示されている画像の情報を表示します。
- 10 背景画面として保存: 表示されている画像を背景画面として保存します。
- 11 比率: 表示されている画像の比率を表示します。

画像

サブメニュー

1. 画像表示中に  ボタンを押すと、サブメニューリストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回してサブメニューを選択してから  ボタンを押すと、詳細設定項目が表示されます。
3. [上下ホイール, ]を利用して項目を設定します。
4.  ボタンを押すと、上位項目に移動します。

- Slide Show Start: スライドショーを開始します。
- Image Delay: スライドショーの時間を設定します。
- Slide Transition: スライドショーの効果を設定します。
- OLED MAX: 画像ファイルの表示時の標準色、色感調整、肌色補正、暗部補正、輪郭補正などを設定します。

- サブメニューリストでサブメニューをタッチして選択、設定することもできます。
- サブメニューリストの表示中に  ボタンを押すと、サブメニューが消えます。

FMラジオ

FM放送を聴く

1. [モードホイール]を回して[FM Radio]を選択すると、周波数リストが表示されます。
2. 周波数リストで[上下ホイール]を回して周波数を選択してから放送を聴きます。

- [Region] (P.33)で地域設定をJapanにして使用してください。
- 周波数リストで周波数をタッチして聴くこともできます。
- FMラジオを聴く時にイヤホンがアンテナの役割をするので、必ず接続してください。

FM放送を検索する

- 放送を聴く時に+/- ボタンを押して音量を調節します。
- 画面左下の[Preset on/off]を押してプリセットを設定／解除します。
(Preseto onが白く表示された状態になります)
- プリセットを解除してから画面の◀/▶を押すと、受信可能な上位／下位周波数に移動します。
- プリセットを設定すると、保存されているチャンネルリストが表示されます。
◀/▶を押して前／次のチャンネルに移動します。
- 聴取中に画面の[Channel]を押すと、チャンネル保存／削除ウィンドウが表示されます。
保存／削除するチャンネル番号を選択してから[Save/Delete]を押すと、聴いている放送が保存／削除されます。

FMラジオ

録音する

1. 聴取中に画面の●を押すと、録音が始まります。
2. 録音中に画面の■を押すと、録音が終了されます。

- メモリの空き空間やバッテリーの残量が不足している場合は、録音が自動的に終了されます。
- 録音されたファイルは、録音リストに以下の形式で保存されます。
TunerYYYYMMDDXXXXXX.WMA
(YYYY:年、MM:月、DD:日、XXXXXX:保存順番)
- 録音品質によって1分間に録音できるファイルサイズは、次のとおりです。
低:約980KB 中:約1.2MB 高:約1.4MB

録音ファイルを再生する





1. 画面の⏮を押すと、録音リストが表示されます。
2. 再生するファイルのチェックボックスをチェックして[Play]を押すと、選択したファイルが再生されます。


録音ファイルを削除する

1. 画面の⏮を押すと、録音リストが表示されます。
2. 削除するファイルのチェックボックスをチェックして[Delete]を押すと、選択したファイルが削除されます。

FMラジオ

サブメニュー

1. 聴いている最中に  ボタンを押すと、サブメニュー リストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回してサブメニューを選択してから  ボタンを押すと、詳細設定項目が表示されます。
3. [上下ホイール, ]を利用して項目を設定します。
4.  ボタンを押すと、上位項目に移動します。

- サブメニューリストでサブメニューをタッチして選択、設定することもできます。
- サブメニューリストの表示中に  ボタンを押すと、サブメニューが消えます。

- Recording List: 録音されているファイルリストを表示します。
録音リストで録音ファイルを再生、削除できます。
- Recording Quality: FMラジオ放送の録音音質を設定します。
- Stereo/Mono: 受信モードをステレオ/モノのいずれかに設定します。
- Auto Channel Scan: 周波数を自動的にスキャンしてチャンネルに保存します。
すべて30チャンネルを登録できます。
- Region: 放送周波数帯域を地域別 (Korea/USA, Japan, Europe) に設定します。
 - 韓国 / アメリカ: 87.5~108.0MHz
 - 日本: 76.0~108.0MHz
 - ヨーロッパ: 87.50~108.00MHz
- Select Audio Out: ラジオを聴く時の音響出力方式を選択します。

録音

録音する

1. [モードホイール]を回して[Recording]を選択すると、録音待機画面が表示されます。
2. 画面の●を押すと、録音が始まります。
3. 録音中に画面の■を押すと、録音が終了されます。

- 録音品質に関係なく1つのファイルあたりに最大約5時間まで録音できます。
- 録音中には、音量を調節できません。
- メモリの空き空間やバッテリーの残量が不足している場合は、録音が自動的に終了されます。
- 録音されたファイルは、録音リストに以下の形式で保存されます。
VoiceYYYYMMDDXXXXXX.WMA
(YYYY:年、MM:月、DD:日、XXXXXX:保存順番)
- 録音品質によって1分間に録音できるファイルサイズは、次のとおりです。
低:約980KB 中:約1.2MB 高:約1.4MB

録音ファイルを再生する





1. 画面の⏮を押すと、録音リストが表示されます。
2. 再生するファイルのチェックボックスをチェックして[Play]を押すと、選択したファイルが再生されます。


録音ファイルを削除する

1. 画面の⏮を押すと、録音リストが表示されます。
2. 削除するファイルのチェックボックスをチェックして[Delete]を押すと、選択したファイルが削除されます。

録音

サブメニュー



1. 待機中に  ボタンを押すと、サブメニューリストが表示されます。
 2. [上下ホイール]を回してサブメニューを選択してから  ボタンを押すと、詳細設定項目が表示されます。
 3. [上下ホイール, ]を利用して項目を設定します。
 4.  ボタンを押すと、上位項目に移動します。
- Recording List: 録音されているファイルリストを表示します。
録音リストで録音ファイルを再生、削除できます。
 - Recording Quality: 録音の品質を設定します。




- サブメニューリストでサブメニューをタッチして選択、設定することもできます。
- サブメニューリストの表示中に  ボタンを押すと、サブメニューが消えます。

その他 | フラッシュゲーム



さまざまなコンテンツやゲームを楽しめます。
P20 Eduモデルのフラッシュゲームは、メインモードにあります。

フラッシュゲームを選択する

1. [モードホイール]を回して[Flash Games]を選択すると、その他のモードのリストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回して[Flash Games]を選択してから  ボタンを押すと、フラッシュゲームリストが表示されます。
3. ゲームリストで[上下ホイール]を回してゲームファイルを選択してから  ボタンを押すと、ゲームが実行されます。

- フォルダを選択すればフォルダ内に移動し、 ボタンを押せば上位フォルダに移動します。
- ゲームリスト画面のスクロールバーの上下をタッチしてゲームリストをページ単位で移動でき、ゲームをタッチして実行することもできます。
- 対応ファイル形式: SWF(Flash light 3.0, オーディオ: ADPCMまたはMP3、128Kbps、44.1 KHz以下) 一部ファイルは、再生されないこともあります。
- 音楽の再生中にフラッシュゲームを選択すると、音楽が停止してフラッシュゲームが実行されます。
- ゲームリスト画面で  または画面の  を押すと、その他のモードのリスト画面に移動します。



ゲームをする


- コンテンツに従って  ボタンやタッチスクリーンを利用してゲームを実行します。
- ゲーム中に  ボタンを押すと、ゲームが終了されます。

その他 | オフィスビューアー









製品に保存されているオフィスファイルを確認できます。


文書を選択する

1. [モードホイール]を回して[Extras]を選択すると、その他のモードのリストが表示されます。
2. [上下ホイール]を回して[Office Viewer]を選択してから  ボタンを押すと、文書ファイルリストが表示されます。
3. 文書ファイルリストで[上下ホイール]を回してファイルを選択してから  ボタンを押すと、ファイルが表示されます。

- フォルダを選択すればフォルダ内に移動し、 ボタンを押せば上位フォルダに移動します。
- ファイルリスト画面のスクロールバーの上下をタッチしてファイルリストをページ単位で移動でき、ファイルをタッチして表示することもできます。
- 対応ファイル形式: MS Word(doc)、アレアハングル(hwp)、訓民正音(gul)、ADOBE PDF(pdf)、MS PowerPoint(ppt)、MS Excel(xls)、ウェブページ(html、htm、mhtml)、テキスト(txt)
- ファイル(文書に含まれているコンテンツ及び容量)によっては、文書が表示されないこともあります。
- 文書で使用されたフォントによっては、文字が正常に表示されなかったり、あるいは文書が間違って表示されることがあります。
- 日本語ファイルを正しく表示できない場合があります。

文書表示

- 文書表示中に画面の  /  を押すと、前／次のページに移動します。
- 文書表示中に画面の  /  を押すと、最初／最後のページに移動します。
- 文書表示中に画面の  /  を押すと、文書が回転されます。
- 文書表示中に画面の  を押すと、文書が拡大／縮小されます。
- 文書表示中に  ボタンを押すと、Encoding Types (文字エンコード) 変更ウィンドウが表示されます。適切な言語を選択し設定してください。

- 文書ファイルを製品に転送する場合は、iriver plus 3を利用して転送してください。他のプログラムを利用して転送した場合は、文書の表示時にトラブルが発生することがあります。
- 文書リスト画面で  または画面の < を押すと、その他のモードのリスト画面に移動します。

その他 | オフィスビューアー

文書表示画面



- 1 文書表示画面: 文書を表示します。
- 2 タイトル(ファイル名): タイトル(ファイル名)を表示します。
- 3 最初のページに移動: 最初のページに移動します。
- 4 前ページに移動: 前のページに移動します。
- 5 ページ番号: 表示中のページの番号を表示します。
ページ番号を押すと、ページ移動ウィンドウが表示されます。数字を入力して[OK]を押すと、入力したページに移動します。
- 6 次ページに移動: 次のページに移動します。
- 7 最後ページに移動: 最後のページに移動します。
- 8 文書回転: 文書を回転します。
- 9 拡大／縮小: 文書を拡大／縮小します。
- 10 画面比率: 表示されている画面の比率を表示します。
- 11 ページマップ: 文書ファイルで現在表示されている部分を確認できます。
- 12 前画面に移動: 前の画面に移動します。

その他 | 電子辞書

本機能(E-Dictionary)は海外仕様のためサポート対象外となります。

その他 | 電子字典

本機能(Chinese Korean E-Dic)は海外仕様のためサポート対象外となります。

その他 | 住所録

本機能(Address Book)は海外仕様のためサポート対象外となります。

その他 | スケジュール管理

本機能(Scheduler)は海外仕様のためサポート対象外となります。


その他 | メモ帳



本機能(Note Pad)は海外仕様のためサポート対象外となります。

ブラウズ

製品に保存されている様々なファイルを管理できます。

ファイルを探す

1. [モードホイール]を回して[Browser]を選択します。
2. ファイルリストが表示されます。[上下ホイール]と  ボタンで再生または表示したいファイルを探します。

- フォルダを選択して  ボタンを押せばフォルダ内に移動し、  ボタンを押せば上位フォルダに移動します。
- iriver plus 3を利用しないでリムーバブルディスクとしてパソコンから転送したファイルは、以下の再生方法で再生できます。
 - 音楽ファイル
 - : [Settings-Advanced-Music Browse]を[Folder]に設定し、[Music]で検索して再生
 - : [Settings-Advanced-Rebuild Library]でDBを生成し、[Settings-Advanced-Music Browse]を[Database]に設定してから[Music]で検索して再生
 - : [Browser]で検索して再生
 - 画像ファイル
 - : [Browser]で検索して再生

ブラウズ

ファイルリスト画面



- ❶ 上位フォルダ: 上位フォルダを表示します。
- ❷ 選択ボックス: ファイル／フォルダを選択します。
- ❸ ファイル／フォルダリスト 選択したメモリ内のファイル／フォルダ リストを表示します。
- ❹ 新規フォルダ作成: 新しいフォルダを生成します。
- ❺ 名前修正: 選択したフォルダ／ファイルの名前を修正します。
- ❻ コピー: 選択したファイル／フォルダをコピーします。
- ❼ 移動: 選択したファイル／フォルダを移動します。
- ❽ 削除: 選択したファイル／フォルダを削除します。
- ❾ メモリ: 選択したメディアを表示します。

ブラウズ

新規フォルダを作成する

1. 新しいフォルダを作成する位置を選択します。
2. 画面の下にある+□を押すと、名前入力ウィンドウが表示されます。
3. 文字入力ボードを利用してフォルダの名前を入力して[OK]を押すと、新しいフォルダが生成されます。



名前を修正する

1. 名前を変更するファイル／フォルダの選択ボックスを選択します。
2. 画面の下にあるRe_を押すと、名前変更ウィンドウが表示されます。
3. 文字入力ボードを利用して変更する名前を入力してから[OK]を押すと、選択したファイル／フォルダの名前が変更されます。



- 文字入力ボードについては、P.48もご覧ください。
- 日本語入力には対応していません。

ブラウズ


ファイル／フォルダをコピーする

1. コピーするファイル／フォルダの選択ボックスを選択します。
2. 画面の下にある  を押すと、画面の右側に新しいリスト画面が表示されます。
3. コピーするメモリとフォルダを選択してもう一度  を押すと、選択したファイル／フォルダがコピーされます。

ファイル／フォルダを移動させる

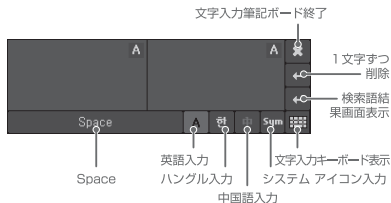
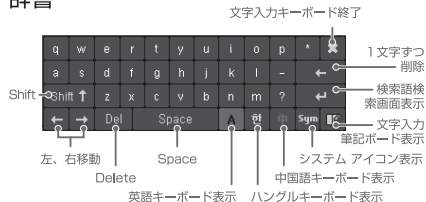
1. 移動するファイル／フォルダの選択ボックスを選択します。
2. 画面の下にある  を押すと、画面の右側に新しいリスト画面が表示されます。
3. 移動させるメモリとフォルダを選択してもう一度  を押すと、選択したファイル／フォルダが移動されます。

ファイル／フォルダを削除する

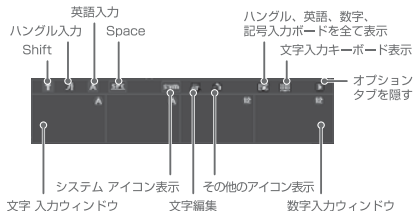
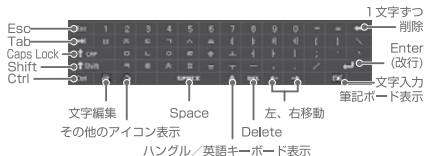
1. 削除するファイル／フォルダの選択ボックスを選択します。
2. 画面の下にある  を押すと、選択したファイル／フォルダが削除されます。

文字入力ボード

辞書



その他



Chapter 04 設定をする

50 設定を選択する

50 Date&Time

50 Sound

51 Display

51 Timer


52 Advanced

52 About

設定をする

ユーザーが直接製品の環境を設定できます。
設定メニューの構造は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。

設定を選択する

1. [モードホイール]を回して[Settings]を選択すると、設定リスト画面が表示されます。
2. [上下ホイール]を回して項目を選択すると、詳細項目が表示されます。
3. [上下ホイール, 

Date&Time

- 現在時刻を設定します。

Sound

- Touch Sound
画面タッチ時の効果音をオンまたはオフにします。

■ 設定リストで項目をタッチして選択、設定することもできます。

設定をする

Display

- TV Out
TVに製品の画面を出力するかどうかを設定します。
- TV System
TV出力方式(NTSC／PAL)を設定します。
- TV Out Effect
TV出力時の効果を設定します。
- Brightness
画面の明るさを設定できます。
- Touch Calibration
タッチスクリーンのタッチ位置を補正します。
- Wallpaper
背景画像を設定します。

Timer

- Mode Change
モード変更時の切替時間を設定します。
- Auto Power Off
何も操作せずに設定した時間が経過すると、
自動で電源をオフにします。
- Auto Screen Off
照明が点灯している時間を設定します。

※設定画面が2ページに及ぶことがあります。画面右下のグレーの数字[2]にタッチすると、2ページ目が表示されます。

設定をする

Advanced

- Menu Language
メニュー表示などに使用する言語を設定します(P.68)。
- Sort Method
ファイルの整列方法を設定します。
- Rebuild Library
ファイルのDBを再生成します。
- Format
製品の全てのデータを削除します。
- Music Browser
音楽検索方法を選択します。
 - Database: ソフトウェア(iriver plus 3)を利用して転送した音楽ファイルまたはDB再生成によって生成された音楽ファイルをID3、TAG、Playlistなどの機能を活用して検索します。

※設定画面が2ページに及ぶことがあります。画面右下のグレーの数字[2]にタッチすると、2ページ目が表示されます。

- Folder Method : ウィンドウズのエクスプローラを利用して「Music」フォルダに転送した音楽ファイルをフォルダ別に検索します。

* 製品の購入時には、検索方式がDB方式に設定されています。

- System Information
P20のシステム情報を表示します。
- Reset All Setting
P20を工場出荷時の設定にリセットします。
- System Font
システムのフォントを設定します。
- Font Color
主なフォント色を設定します。

About

- About
P20の情報を表示します。

Chapter 05 その他の情報

54 iriver plus 3を使用する

ライブラリにメディアを追加する

CDから音楽をリッピングする

製品にメディアを転送する

- iriver plus 3を使用する

- Windows Explorerを使用する

ディスクを初期化する

ファームウェアをアップグレードする

57 著作権／認証／登録商標／免責条項

58 安全に使用するために

P20の安全について

電源関連の安全について

その他

62 トラブルシューティング

確認してください!

63 バッテリーの安全に関する注意事項

68 言語の設定

69 製品サポート総合案内

iriver plus 3を使用する

ライブラリにメディアを追加する

1. 初めてiriver plus 3を実行すると、メディア追加ウィザードが実行されます。
2. パソコンの画面の指示に従って、音楽や動画、画像などのメディア ファイルをライブラリに追加します。


CDから音楽をリッピングする

1. 音楽CDをCDドライブにセットして、iriver plus 3を実行します。
2. iriver plus 3の[ミュージック-CD-ROM ドライブ]でリッピングする音楽のチェックボックスをチェックし、左下にある[リッピング]をクリックします。
3. 曲をリッピングしたら、[すべての音楽] を選択してリッピングした曲がライブラリに追加されているか確認します。

iriver plus 3を使用する

製品にメディアを転送する

• iriver plus 3を使用する

1. 製品をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続し、iriver plus 3を実行します。
2. パソコンから製品に転送するファイルの横にあるチェックボックスをチェックして  をクリックします。
3. 選択したファイルの転送が開始されると、左下にある状態情報ウィンドウで転送状態を確認できます。
4. 転送が完了すると、選択した音楽がライブラリに追加されます。

• Windows Explorerを使用する

1. USBケーブルを使用して、パソコンのUSB端子にP20を接続します。
2. コンテンツを以下の適切なフォルダにコピーします。
 - Music: P20/Music
 - Video: P20/Video
 - Pictures: P20/Pictures
 - Flash Games:P20/Flash Games
 - 文書: P20/Ebook
 - ユーザー辞書: P20/PowerDicData/MyDic

iriver plus 3を使用する

ディスクを初期化する

1. 製品をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続し、iriver plus 3を実行します。
2. [ツール-ポータブルデバイス-ディスクの初期化]を選択し、初期化を確認するメッセージが表示されれば[開始]をクリックします。
3. 初期化処理が完了すると、P20をパソコンから取り外します。

- 初期化で消去されたファイルは復旧できません。初期化を行う前に必要なファイルはバックアップしておく必要があります。
- 製品をフォーマットする場合は、製品のフォーマット機能(P.52)を使用してください。

ファームウェアをアップグレードする

1. 製品をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に接続し、iriver plus 3を実行します。
2. [ツール-ポータブルデバイス-ファームウェア・アップグレード]を選択すれば表示される画面の指示に従ってアップグレードを完了します。

- ファームウェアをアップグレードする前には、電源アダプターを接続してください。
- ファームウェアのアップグレード中のファイル ダウンロード時には、P20をパソコンから取り外さないでください。
- ダウンロードが完了してケーブルを取り外すと、ファームウェアのアップグレードが開始されます。
- インストールされているファームウェアが最新バージョンである場合は、最新バージョンであることを示すメッセージが表示されます。
- P20をパソコンに接続した時に最新のファームウェアがある場合は、自動的にアップグレードの案内メッセージが表示されます。

著作権／認証／登録商標／免責条項

著作権

Reigncom Limitedは、このマニュアルと関連するすべての特許権や商標権、著作権、その他の知的所有権などの権利を持っています。本マニュアルの全ての内容は、Reigncom Limitedによる事前承認なしで、コピーまたは複製して使用できません。本マニュアルの一部または全ての内容を不正に使用した場合は、罰せられることがあります。知的所有権を有するソフトウェアや音源、映像などのコンテンツは、著作権法などの関連法規により保護されます。このP20を使用して著作権のあるコンテンツを無断で複製または配布した場合は、法的な責任はユーザーにあります。例として使用した会社、機関、製品、人物および事件などは、実在するものではありません。当社は、本使用説明書を通じてどのような会社や機関、製品、人物、事件などとも結び付ける意図がなく、そのように類推してはなりません。

ユーザーは、当該著作権法や知的所有権法を遵守する責任を負います。

©1999~2008 reigncom Limited.All rights reserved.


認証


マイク

クラスB機器(家庭用放送通信機器): 本機器は、家庭用(クラスB)として電磁波適合登録を行った機器であり、主に家庭で使用することを目的にし、全ての地域で使用できます。

登録商標

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows Media Playerは、Microsoft Corp.の登録商標です。

製品は、Dolby Laboratoriesの許可を得て製造されています。ドルビー、「Dolby」、「Pro Logic」及び2重D記号は、Dolby Laboratoriesの商標です。

ロゴは、(株)エクスパメディアの登録商標です。

免責条項

メーカー、輸入業者および販売業者は、いずれも、人体への傷害またはユーザーの誤使用や不適切な操作によって発生した損害を含む任意の損害について、責任を負うものではありません。本マニュアルに記載された情報は、現在の製品仕様に基づいて作成されました。製造元であるReigncom Limitedは、P20に新たな機能を随時追加しており、今後新しい技術を導入する場合があります。すべての規格は、個別ユーザーに事前に予告しないで変更されることがあります。

安全に使用するために

P20の安全について

- 同じ画面を長時間表示し続けると、画面に残像が残ることがあります。
- 製品の内部に金属類(コインやヘアピンなど)や燃えやすい異物を入れたり、落としたりしないでください。故障の原因となる可能性があります。
- 製品の上に重いものを置かないでください。破損や故障の原因となる可能性があります。
- 製品が雨(水)や飲み物、化学物質、化粧品、汗、湿気などに濡れた場合は、絶対に電源を入れないで、乾いた布で素早く拭いてください。
(浸水による故障は、品質保証期間に関係なく有償対象になり、修理できないこともあります。)破損や故障の原因となる可能性があります。
- 湿気やほこり、煤の多い場所を避けてください。故障の原因となる可能性があります。
- 許可なくプレイヤーを分解や修理、改造しないでください。破損や故障の原因となる可能性があります。
- 直射日光の当たる場所や温度が高過ぎたり、または低過ぎる場所を避けてください。故障の原因となる可能性があります。
- 磁石、TV、モニター、スピーカーなどの磁気を帯びたものの近くにP20を置かないでください。故障の原因となる可能性があります。
- 化学薬品や溶剤を使って清掃しないでください。故障の原因となる可能性があります。
- 落下させたり衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となる可能性があります。
- 2つのボタンを同時に押さないでください。破損や故障の原因となる可能性があります。
- データの転送中にUSBケーブルを取り外さないでください。故障の原因となる可能性があります。

安全に使用するために

P20の安全について

- 製品は、PC 背面の USB ポートに接続してください。
USBハブやキーボードのUSB端子に接続しても、動作しない場合があります。
個人が組み立てたパソコンによっては、USBポートが正常でないため、故障の原因となる場合があります。
- イヤホン接続端子にイヤホン以外のものを絶対に接続しないでください。
破損や故障の原因となる可能性があります。
- スタイラスペンや付属品は、子供やペットが触れない場所に保管してください。間違って飲み込まないようにご注意ください。
窒息や食道が塞がれるなどの危険があります。
- スタイラスペンの代わりに先の尖ったもので画面をタッチしないでください。
破損や故障の原因となる可能性があります。
- 画面に液晶保護フィルムやステッカーを付着した場合は、
付着方法や接着力によってタッチスクリーンが誤動作することがあります。
不良のフィルムを付着した場合は、タッチ感度が悪くなったり、あるいは画面が暗くなることがあります。

危険警告!

次のような使い方をすると火災、過熱、爆発の危険があります。

- 衝撃、突き刺す、変形及び火に入れたり、火気に近付ける場合
- 濡れたり水に浸す、子供や動物などが吸ったり、噛む場合
- ネックレスや金属物などによってバッテリーの＋端子に触れたり、ショートさせた場合

注意!

製品の購入後には、必ず安全な場所で保管及び使用してください。

変形したり、損傷した痕がある場合は、使用を中断して、安全に廃棄してください。

- バッテリーの保管及び移動時には、外部の衝撃に注意してください。
- 保管するときは室温で保管してください。
(涼しく乾燥した場所に保管してください)
- 長期間製品を使用しない場合は、製品からバッテリーを取り外して保管してください。
- 指定の充電方法と異なる方法では充電しないでください。
- 分解や改造をしないでください。

安全に使用するために

電源関連の安全について

- 一度に複数の電源プラグを差し込んで使用しないでください。タコ足配線にご注意ください。
異常発熱や火災の原因となることがあります。
- 電源アダプターを曲げたり踏んだり、重いもので押して壊さないように注意してください。
火災の原因となる可能性があります。
- 電源アダプターは、水分がついていない手で取り扱ってください。
感電する恐れがあります。
- 電源アダプターはコンセントにしっかり差し込んでください。
接続が不安定でな場合は、火災の原因となることがあります。
- 雷や稲妻が発生した時は、ただちに電源アダプターをコンセントから取り外してください。
感電、故障の恐れがあります。
- 同梱の電源アダプター以外は、使用しないでください。
故障の原因となる可能性があります。
- 電源アダプターを使用しない場合は、取り外してください。
異常発熱や火災の原因となることがあります。
- 製品内部に異物や液体が入った場合は、直ちに電源をオフにし、電源アダプターを取り外してください。
火災の発生や感電の恐れがあります。
- 製品から煙やにおい、騒音などの異常が発生した場合は、直ちに電源をオフにし、電源アダプターを取り外してください。
火災の発生および感電の恐れがあります。

安全に使用するために

その他

- 自転車や自動車、オートバイなどの運転中には、ヘッドフォン／イヤホンを使用したり、あるいは製品を操作しないでください。
危険であり、地域によっては法令に触れる場合があります。
- 運転や歩行、登山などの活動中には、使用しないでください。
傷害の原因となる可能性があります。
- 事故の危険があるので、安全な場所で使用してください。
傷害の原因となる可能性があります。
- 移動中に使用の場合は、必ず周りに危険な障害物がないか確認してください。
傷害の原因となる可能性があります。
- 雷や稲妻が発生している時には、感電のおそれがあるので使用しないでください。
傷害の原因となる可能性があります。
- 耳鳴りなどがする場合は、音量を小さくするか、プレイヤーの使用を中止してください。
傷害の原因となる可能性があります。
- 大音量で長時間、ヘッドフォン／イヤホンで音楽を聴かないでください。
傷害の原因となる可能性があります。
- ヘッドフォン／イヤホンで大音量で使用しないでください。
傷害の原因となる可能性があります。
- ヘッドフォン／イヤホンのコードは、近くのものに絡んだりしないように処理してください。
傷害の原因となる可能性があります。
- ヘッドフォン／イヤホンをしたまま眠らないでください。
ヘッドフォン／イヤホンを過度に長時間使用しないでください。
耳を傷める原因となる可能性があります。

トラブルシューティング

確認してください！

- プレイヤーの電源がオンにならない。
 - バッテリーが空になっていないか確認します。
電源アダプターを使って製品を充電してからもう一度確認してください。
 - 先の細いものをリセット穴に差し込んで装置をリセットします。
- 電源に接続してもP20を充電できない。
 - 電源アダプターが適切に接続されているか確認してください。
- USBケーブルを使用してP20を正常に接続することができない。
 - USBケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
- フォーマット後のメモリ容量が前と異なる。
 - メモリ容量は、オペレーティングシステムによって異なる場合があります。
- LCDディスプレイが頻繁にオフになる。
 - LCDは、省エネのために指定された時間が経過すると、オフになるように設計されています。
 - [Settings-Timer-Auto Screen Off]で時間を設定してください。
- 画面が正常に表示されない。
 - 画面に異物が付着していないか確認してください。
- 音声が再生されないか、あるいは雑音が発生する。
 - 音量が「0」に設定されていないか確認してください。
 - イヤホンのプラグまたは接続端子に汚れが付着していないか確認してください。
 - 音楽ファイルが破損していないか確認してください。

バッテリーの安全に関する注意事項

製品をご使用になる前に、ユーザーマニュアルをしっかりと読み直してください。不注意に手順に従わないと、バッテリーの過熱、燃焼、破裂、損傷を引き起こしたり、性能や寿命を劣化させたりします。

危険

- バッテリー内部に水や海水が入ったり、漏れたりしないようにしてください。
バッテリーの安全機構が老化すると、バッテリーの充電中に異常な電流や電圧を発生させ、バッテリーの過熱、発火、破裂などを引き起こす異常な化学反応が起こる場合があります。
- バッテリーは、ストーブの近くなど、高温にさらされる場所で使用したり置いたりしないでください。
高温にさらされると、樹脂ケースや絶縁体を損傷してバッテリーがショートし、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーを充電するときは、専用充電器を使う、またはユーザーマニュアルの充電要件に従ってください。
要件にない条件(高温、高圧・過電流、改造型充電器の使用など)で充電すると、過充電になったり異常な電流や電圧が発生したりして、バッテリーの過熱、燃焼、破裂などを引き起こす異常な化学反応が起こる場合があります。
- バッテリーの正負極は分かりやすく明記されています。
バッテリーを充電器または製品に差し込むとき、バッテリーが正しく配列されていることを確認してください。逆方向に差し込むと、逆充電が起こり、バッテリーの過熱、発火、破裂などを引き起こす異常な化学反応が起こる場合があります。
- バッテリーは電力コンセントや自動車のシガーライタージャックに触れる場所に置かないでください。
触れると、高電圧による過電流が発生し、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーを加熱したり、火気の近くに置かないでください。そうすると、絶縁体が溶けたり安全機構や安全装置を破損して、電解液が発火し、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーの電極(正負)を逆配列しないでください。
充電中に逆充電が起こり、異常な化学反応を引き起こす場合があります。使用中に予期しない異常な電流が発生すると、バッテリーが加熱、燃焼、または破裂する場合があります。

バッテリーの安全に関する注意事項

危険

- バッテリーの正負極(+/-) が他の金属に触れないようにしてください。
また、バッテリーは、ネックレスやヘアピンなど他の金属物と一緒に運んだり保管したりしてはいけません。
バッテリーがショートして過電流が発生し、付近の金属(ネックレスやヘアピンなど)を加熱する他に、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーを投げたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。バッテリーの安全機構が老化すると、バッテリーの充電中に異常な電流や電圧を発生させ、バッテリーの過熱、発火、破裂などを引き起こす異常な化学反応が発生する場合があります。
- 釘などの先の尖った物でバッテリーに穴を開けたり、ハンマーなどの硬いもので叩いたりしないでください。
また、バッテリーを踏まないよう注意してください。
バッテリーが割れたり曲がったりして内部ショートが起こり、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーを直接半田付けしないでください。熱により絶縁体が溶けたり安全機構や安全装置を破損して、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーを分解したり改造したりしないでください。
バッテリーには危険を防止する安全装置および安全機構が備わっています。
このような部品に損傷を与えると、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- 熱の近くや直射日光の下で充電しないでください。
高温環境にさらされると安全機構が作動するため充電できなくなります。また、高温により安全機構を損傷すると、バッテリーの充電中に異常な電流や電圧が発生し、バッテリー内の異常な化学反応またはバッテリーの過熱、燃焼、または破裂を引き起こす場合があります。

バッテリーの安全に関する注意事項

警告

- バッテリーはお子様が間違って口に入れないよう、手の届かない所に保管してください。小さいお子様がバッテリーを飲み込んだ場合は、速やかに医師に相談してください。
- バッテリーを電子レンジやその他高圧装置に入れないでください。そのような使用をすると、即座に過熱され、シーリングが劣化してバッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- 容量やタイプの違うバッテリーを混ぜたり使用したりしないでください。使用中に過放電したり、充電中に過充電したりして内部で異常な化学反応を引き起こし、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーの使用、保存、または充電中に、過熱、変色、ゆがみなどの普通でない異臭や状態に気が付いたら、プリンターや充電器からバッテリーを取り外し使用中を中止してください。使い続けると、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- 再充電するとき、バッテリーが指定の充電期間を過ぎている場合は、充電しないでください。充電し続けると、バッテリーが過熱、燃焼、または破裂する場合があります。
- バッテリーに凝縮剤が付いていたり、異臭を発している場合は、速やかに熱源から離してください。この凝縮液は電解液の漏れが原因の可能性があり、発火してバッテリーが燃焼したり破裂したりする場合があります。
- バッテリーから電解液が漏れて、その液体が目に入った場合は、即座にきれいな水で洗い流し、医師に相談して治療を受けてください。目を傷つけたり機能障害がおこる場合があります。

バッテリーの安全に関する注意事項

注意

- 車内など高温または極度の直射日光の下でバッテリーを使用したり放置したりしないでください。使用または放置すると、バッテリーが過熱または燃焼する場合があります。また、バッテリーの性能や製品の寿命が劣化する場合があります。
- 充電の手順については本ユーザーマニュアルをしっかりと読みください。
- 購入後初めて使用する際に、異臭、過熱、その他異常に気が付いたら、使用を止め、製品を購入した販売店に連絡してください。
- お子様がバッテリーを使用する場合は、使用前に必ずその親または法的保護者が十分に使用方法を説明してください。またお子様から目を離さないでください。親または法的保護者は、ユーザーマニュアルの指示に従って使用されていることを使用中に定期的に確認してください。
- バッテリーは小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。使用中は、充電器およびその他の付属品も小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
- バッテリーから電解液が漏れ、溶液が皮膚や服に付着した場合は、速やかにきれいな水で洗い流してください。溶液が皮膚に付着すると皮膚疾患になる場合があります。

バッテリーの安全に関する注意事項

注意

- ご使用の前に、必ずユーザーマニュアルおよび注意事項をしっかりと読み直してください。また、ユーザーマニュアルおよび注意事項を見直した後、その説明書は必要とときに参考できる場所に保管してください。
- バッテリーの交換を適切に行わないと、破裂の危険をもたらします。使用済みバッテリーは、製造元や販売代理店の指示に従って廃棄してください。

言語の設定

本製品は英語および韓国語のみ表示されます。

言語を設定する

1. [モードホイール]を回して[Settings]または[설정]を選択すると、設定画面が表示されます。



名前を修正する

2. 設定画面の上部の英語(English)またはハングル(한글)を選択する項目で、言語を設定します。



製品サポート総合案内／カスタマーサポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.co.jp>

iriverのWebサイトの「製品サポート総合案内」には、製品別にQ&A(よくある質問)が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

1.製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より[購入日]と[販売店印]欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2.修理をご依頼の前に

本書の「トラブルシューティング」(P.62)とiriverのWebサイト(<http://www.iriver.co.jp>)のQ&A(よくある質問)をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

3.付属品・オプション(別売)をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション(別売)のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口またはeストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター



0570-002-220

受付時間: 月～金(祝祭日・年末年始を除く) **10:00～18:00**

ホームページ <http://www.iriver.co.jp>

E-mailでのお問い合わせはホームページの
メールフォームをご利用ください